

成年後見シリーズ第2弾

# 市民後見人って、何だろう？

平成27年11月23日(月・祝) 14時～16時

会場:神戸市勤労会館 308号室 (定員100名/先着順)

(各線三宮駅から東へ徒歩5分/中央区役所隣り)

講師: **神田 典治氏** NPO法人市民後見ひょうご理事長・  
(※裏面に講師の紹介があります) 社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士

成年後見制度がスタートして15年が過ぎ、弁護士や司法書士などの親族以外が後見人を担うことも珍しくなくなりましたが、そうした中で昨今は、『市民後見人』への期待が高まっています。

今回のセミナーでは、神戸市内を拠点に市民後見活動をされている神田典治氏をお迎えし、市民後見人の事例や現状、市民が後見人の役割を担うことの意味、さらには知的障害者の親が主体的に子供のために何ができるのかなどもお話しいただきます。質問もできますのでぜひご参加ください。

## <会場アクセス>



## <主催>

NPO法人 みちしるべ神戸  
神戸市東部地域障害者就労推進センター

## <お問い合わせ先>

担当: 小鷹(こたか)、大山(おおやま)  
TEL: 078-221-0230 (NPO法人みちしるべ神戸)  
Email: mitisirube-kobe@nifty.com

(※ 裏面に申込み欄があります)

## <講師紹介>



かんだ すけはる

神田 典治氏 (NPO法人市民後見ひょうご理事長)

社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士)

### <経歴>

元神戸市職員(1972年~2009年)。55歳で退職、その後、NPO法人市民後見ひょうごに参画。岡山県津山市出身。

### <講師から一言>

障がい・高齢等の福祉行政に従事する中で、成年後見制度が活用されていないことに疑問を持ち、社会福祉士・精神保健福祉士等を取得するとともに、NPO法人市民後見ひょうご等で成年後見人として実践を積み上げてきました。

親亡き後の障がい者の生活には、NPO法人が成年後見人等として支援する仕組みが必要であり、そのNPO法人で市民後見人が活動することが望ましいと考えています。

## <参加申込先>

# FAX: 078-965-7007

※ 下記の必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

**※申込締切日:11月16日(月)**

申込者	ふりがな			
	氏名		所属	(会社・団体・学校等)
	住所	〒		
	電話		FAX	
	質問欄	(講師へ質問がある場合はご記入ください)		

※ 1枚につき1人でお申し込みください。(必要な場合はコピーをしてお使いください)

※ 受講票はお送り致しません。当日はこのチラシを持って直接会場にお越しいただき、受付にてお名前をお伝え下さい。

※ 定員を超えたため、ご参加いただけない場合のみご連絡致します。

※ ご記入いただいた個人情報は、セミナーの参加申込み以外の目的では使用致しません。